

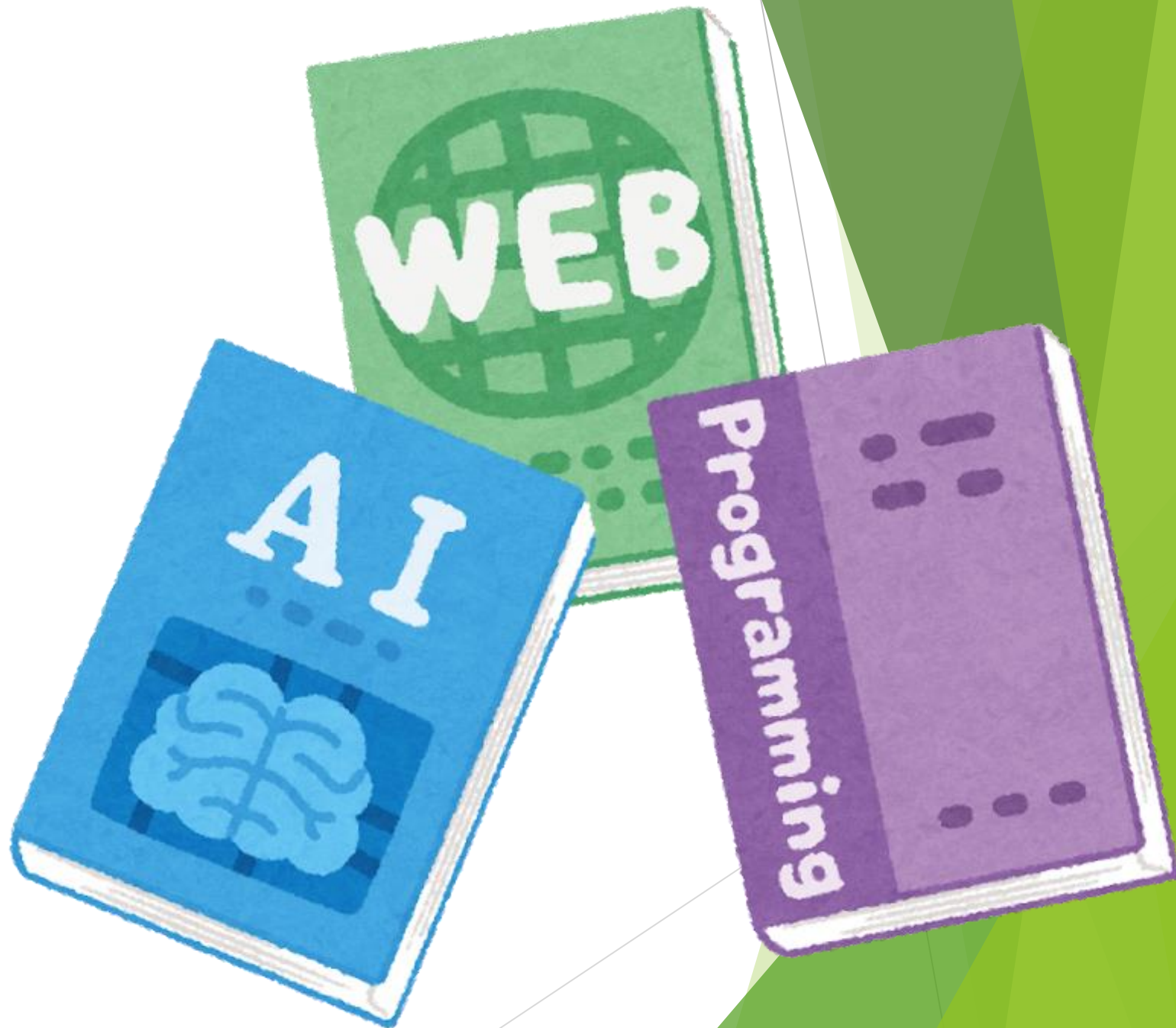
自己紹介プレゼンテーション

～プログラミング経験、どんなエンジニアになりたいか～

※タイトル含め全14ページ

目次

- ▶ 自己紹介
- ▶ プログラミング経験
 - ▶ 制作したアプリ
 - ▶ アプリの詳細
 - ▶ まとめ(プログラミング経験)
- ▶ どんなエンジニアになりたいか



自己紹介

自己紹介

- ▶ 名前
 - ▶ ○○○○
- ▶ 出身地
 - ▶ 愛知県
- ▶ 出身学校
 - ▶ 名古屋工学院専門学校
 - ▶ 産業能率大学
- ▶ 趣味
 - ▶ 自作パソコン,ゲーム,プログラミング,ホテル巡り(格安)



プログラミング経験

プログラミング経験

▶ Java

- ▶ 使用歴2年
- ▶ コーディング自体は一番得意
- ▶ Java初学者参考書が一通りわかる

▶ C#

- ▶ 使用歴2年
- ▶ デスクトップアプリに使用(.NET)
- ▶ 調べたら機能は追加できるが、Visual Studioの仕様理解に不安

▶ Python

- ▶ 使用歴0.5年
- ▶ Web開発に使用(Flask)
- ▶ 文法より、まずは開発だという意気なので、コーディングには不安



- ▶ GitHub
 - ▶ <https://github.com/imunkonow/>
- ▶ ブログ(ポートフォリオ掲載用)
 - ▶ <https://imunkonow.wordpress.com/>

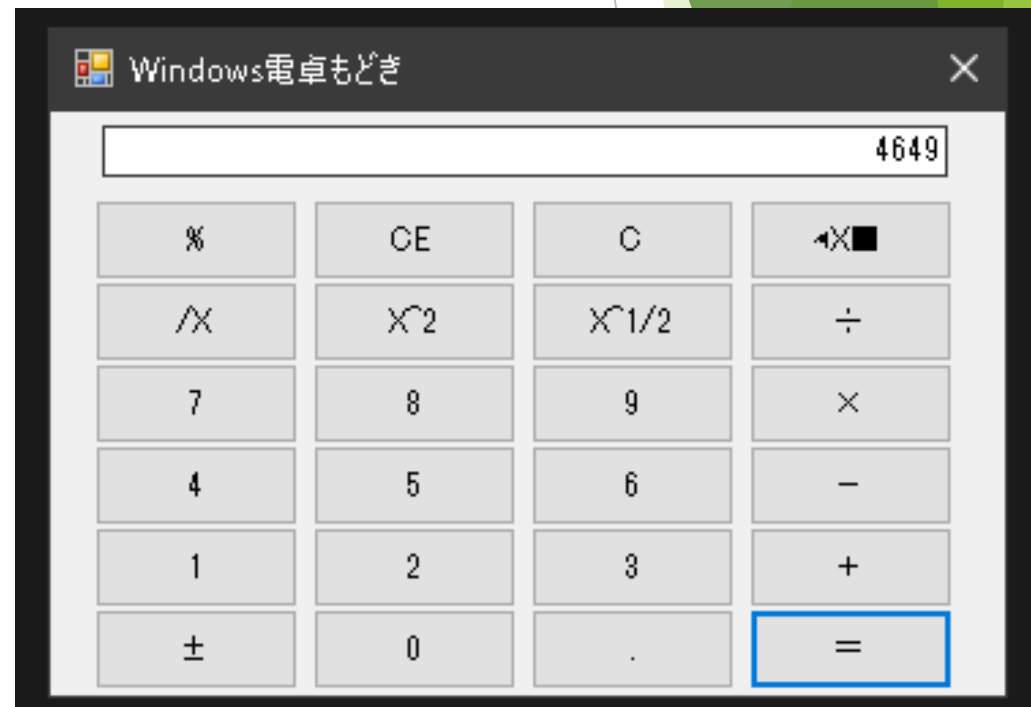


プログラミング経験

-電卓(デスクトップアプリ)-

授業「何でもいいからWindowsの標準電卓を再現せよ」

- ▶ 使用技術
 - ▶ .NET(C#)
- ▶ 技術選定の理由
 - ▶ ドラッグアンドドロップで直感的に開発ができる。
 - ▶ 元々C言語,Javaを学習しており、学習コストが低いため。
 - ▶ JavaのGUIライブラリのサポートが終了しているため。
- ▶ 学んだこと
 - ▶ 繰り返し項目の多さに苦労したことから、
メソッドの使い方、オブジェクト指向の大切さを学んだ。



プログラミング経験

-ストップウォッチ(デスクトップアプリ)-

授業「何でもいいからアナログストップウォッチを製作せよ」

▶ 悩んだ、苦労した点

- ▶ “アナログストップウォッチ C#” と検索しても、
デジタルストップウォッチしか出てこない(情報が少ない)

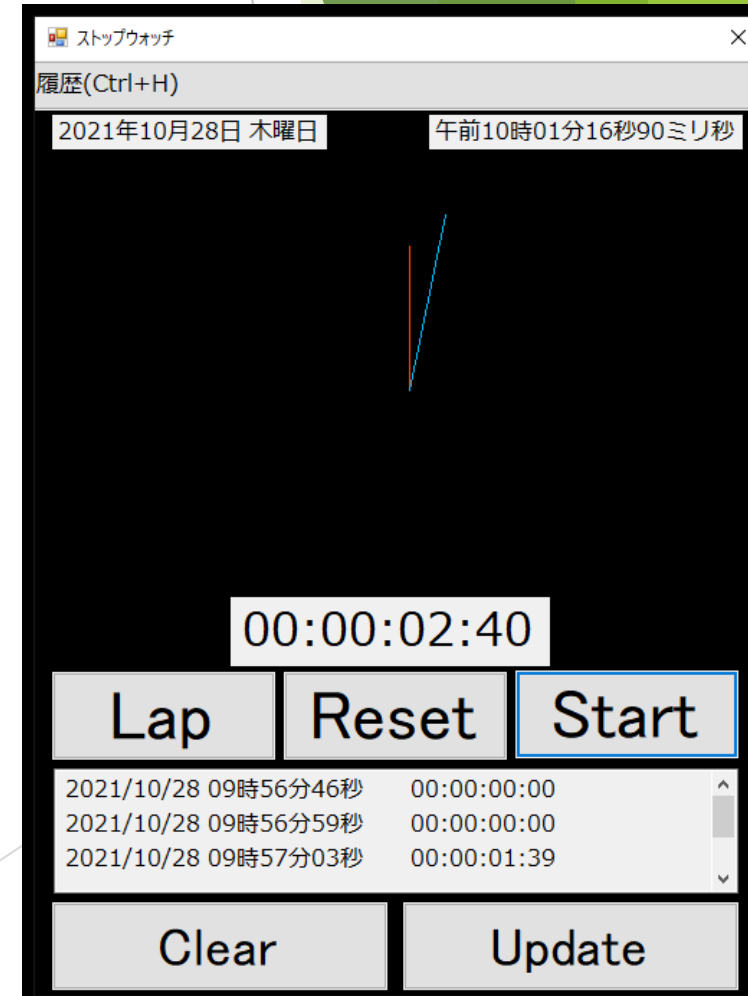


▶ どうやって乗り越えたか

- ▶ “アナログストップウォッチ C#”としてではなく、
“デジタルストップウォッチ C#” “アナログ時計 C#”
と課題を細分化することで、組み合わせで解決した。

▶ 学んだこと

- ▶ オブジェクト指向の考え方、課題を細分化することを学んだ。



プログラミング経験

-ToDoリスト(Webアプリ)-

趣味 「ログイン機能やCRUDを用いたWebアプリを作りたい」

▶ 使用技術

- ▶ Flask(Python)
- ▶ Bootstrap(CSS)
- ▶ HTML
- ▶ デプロイ(クラウドサービスへのアップロード)

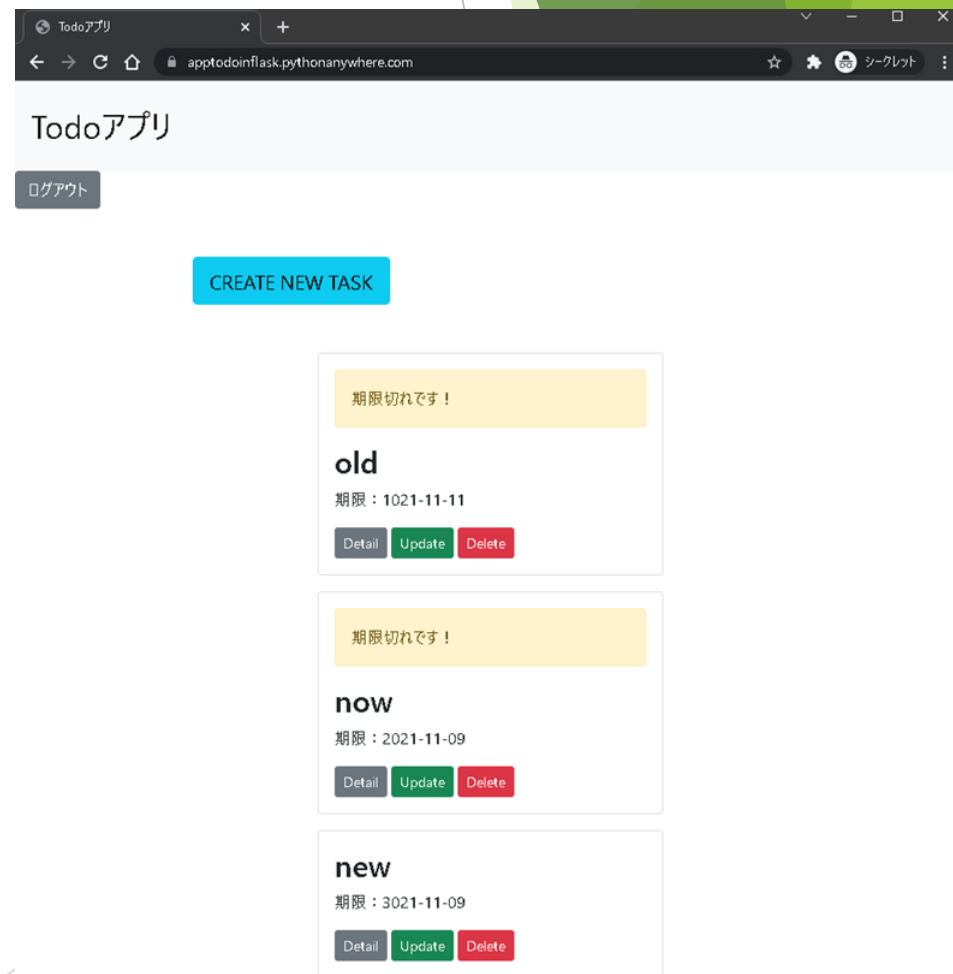
▶ 技術選定の理由

- ▶ Python及びWebフレームワークの学習目的。
- ▶ 個人開発&個人レベルなので、大規模向けのDjangoではなく、小規模向けのFlaskを選定。
- ▶ デザインに疎いため、定番であるBootstrapを採用。

▶ 学んだこと

- ▶ 初めてのWebアプリ製作だったので

全部



プログラミング経験 -スパムメール(Webアプリ)-

- ▶ 開発経緯
 - ▶ 授業
「チームでPythonを使用したWebアプリ製作」
- ▶ 私のポジション
 - ▶ **リーダー**(他メンバー全員Python知らない)
- ▶ ポジションの苦労
 - ▶ チームをまとめることが**大変**
 - 暇にさせない
(遊んでて良いんだという空気にさせない)
 - できるだけリソースを無駄にしないように**工夫**
(アイデアや意見、簡単な部分を任せる等)

Document x +

← → ↺ 🏠 spammailinpython.pythonanywhere.com 🔍 ☆ ⚙️ 🛡️ シークレット



畑良佑専用スパムメール

To :

Subject :

Message :

Times :

[Let's Spam](#)



プログラミング経験

-まとめ-

▶ 言語

- ▶ Java C# Python (他にも C言語,Ruby,JavaScript,PHP,SQL,Linux,AWSなど)

▶ 学んだこと

- ▶ メソッドの使い方
- ▶ オブジェクト指向
- ▶ 課題の細分化
- ▶ チームをまとめる大変さ



どんなエンジニアになりたいか

どんなエンジニアになりたいか

上流工程から下流工程まで何でもできる フルスタックエンジニアになりたい

- ▶ フルスタックエンジニアになるために必要だと考えていること
 - ▶ 下流工程での**経験が必要**だと考えている
 - ▶ 設計段階や他の人に使ってもらうことを意識した開発が必要
- ▶ なぜ上流工程に携わりたいのか
 - ▶ 学校ではプログラミングだけでなく、要件定義、機能設計などの上流工程を体験したことで、**IT全体の仕事に興味をもった**から。

